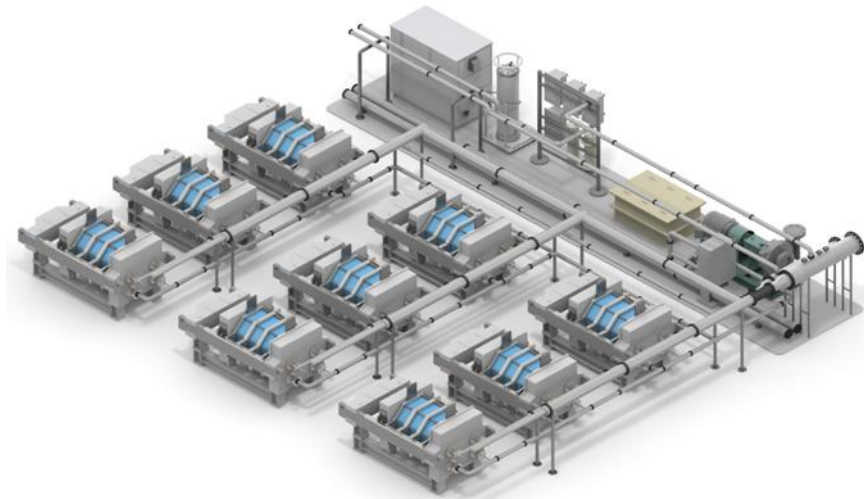


オマーンにおけるグリーン水素分野での事業展開に向けた
パートナーシップ契約を締結
～ グリーン水素関連事業のグローバル展開を加速 ～

カナデビア株式会社（以下、カナデビア）と、オマーンの手エンジニアリング企業である Bahwan Engineering Company LLC（以下、BEC）は、オマーンにおけるグリーン水素関連プロジェクトの開拓に向けて、水素製造装置に関する協業の枠組みについて定めたパートナーシップ契約を締結いたしました。



【水素製造装置のイメージ図】

本契約は、オマーン国内のグリーン水素や e-メタンをはじめとする低炭素燃料プロジェクトを対象に、入札準備段階から、設計、調達、製造、販売に至るまでのすべてのプロセスにおいて、両社が緊密に連携していくことを目的としております。カナデビアの水素製造装置の中核を担う水電解スタック技術と、BEC が現地で長年培ってきた豊富な建設・エンジニアリングの実績および顧客基盤を組み合わせることで、オマーン国内で急成長している低炭素燃料プロジェクトに対し、より質の高いソリューションを提供できる体制を整えます。

本協業の背景として、オマーン国は「Oman Vision 2040」および国家グリーン水素戦略のもと、再生可能エネルギーを活用した低炭素燃料の生産・輸出拠点としての発展を目指すとともに、現地における雇用の創出や産業基盤の強化を推進しています。また、同国の水素戦略を策定・実行する

政府機関「Hydrom」では、2050年までに750～850万tのグリーン水素生産を目標としており、それに必要となる水素発生装置の容量は95～100GWとされています。その目標に向けて、現在、大規模な低炭素燃料プロジェクトの入札が段階的に実施されており、今後もさらなる案件形成が見込まれています。また、日本の水素基本戦略においても、低炭素燃料に関連する技術や設備の国際展開、およびグローバル市場の獲得は重要な施策として位置付けられています。

カナデビアは、本パートナーシップを通じて両国の政策や社会の期待に応えるとともに、グリーン水素をはじめとする脱炭素分野での事業展開を着実に進め、持続可能なエネルギー社会の実現に向けて貢献してまいります。

【カナデビア株式会社】

1. 名 称：カナデビア株式会社
2. 所 在 地：大阪市住之江区南港北1丁目7番89号
3. 創 業：1881年
4. 事業内容：「資源循環」「脱炭素化」「安全で豊かな街づくり」の分野を中心に、環境、機械・インフラ、脱炭素化の3つの事業領域を国内外に展開する総合エンジニアリング企業

【Bahwan Engineering Company LLC】

1. 名 称：Bahwan Engineering Company LLC
2. 所 在 地：PO Box 703, PC 112, Ruwi, Muscat, Sultanate of Oman
3. 設 立：1977年
4. 事業内容：オマーン及びUAEで製品製造、建設工事、メンテナンスサービスを主軸とするオマーン有数の複合企業。

(終)